

リレー記事 No.41

## エコポイント制度スタート

5月15日から、グリーン家電普及促進事業のエコポイント制度がスタートしました。

省エネ家電を購入すると、政府からポイントがもらえる制度です。対象は「エアコン」「冷蔵庫」「地デジテレビ」。この3種類の家電の省エネ性能が高い商品のみ、もらうことができます。残念ながらいつ、どうやって消費者に付与されるかについては、詳細がまだ決まっていませんが、下記の3分野から選定されるようです。

**エコポイント  
対象商品**

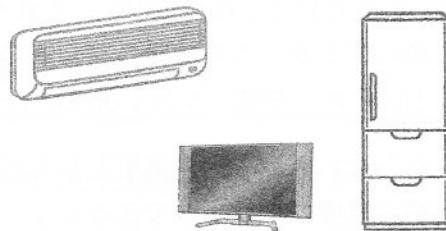
▲このマークが目印

- ①省エネ・環境配慮に優れた商品
- ②全国で使える商品券・プリペードカード（環境配慮型のもの）
- ③地域振興に資する物

エコポイント申請時、必要なものは以下の通りです。

- 保証書（購入日、購入店記載）
- 領収書（購入日、購入店、購入製品、購入者名記載）
- 家電リサイクル券の排出者控え（リサイクルした場合のみ）

家庭部門のCO<sub>2</sub>排出量のうちの7割弱が電化製品で、その5割がエアコン・冷蔵庫・テレビでしめているそうです。始まったばかりで詳細が具体的に決まっていない制度ではありますが、エネルギー効率の低い旧型品を最新の省エネ型製品に買い換えることは、適正にリサイクルがなされていれば、より高い省エネ効果が期待できます。新しい制度にアンテナを張り、家電の買い換えの際には参考にされてみてはいかがでしょうか。



参考:環境省ホームページ(<http://www.env.go.jp/>)

N.N

## 教具・教材開発とエコけん

エコけんは、各所に出前講座を始めた時から、自前の教具・教材を作ってきました。

一番最初に作ったのは、大人対象のごみ講座テキスト。わずか12ページの小冊子ですが、初めて納品依頼を受け、子どもももかり出し、夜なして綴じ合わせをした想い出の品です。その後、版を重ね現在版目。これを作ることで構成と内容の焦点化を学びました。

その後、学校に呼ばれるようになり、体験グッズや視覚に訴える教具・教材を数々開発してきました。



また、学習プリントやアンケートなども折々に作りました。



これらは、伝えたいことは何なのか、それをどうかみ碎けば伝わるのか、そして「モノ」としてどう形にするか、この検討の繰り返しの結果、生み出されたものです。加えて、ありがたいことにそれらを試してみる現場があったからこそ、開発し続けられました。

今後、これらはエコけんの教室用としてだけ使うのではなく、忙しい現場の先生方が、できるだけ楽に環境授業が実践できるよう、貸し出し等お勧めしていければと考えています。また、要望に応えるような教具・教材の開発ができるといいなと思います。

## マイエコ宣言

～Vol.18 藤原 義継 氏

(イオンショッピングセンター古賀店店長)

エコロの森から近く、私たちメンバーも普段よく利用しているイオンスーパー センター古賀店。店長の藤原さんにインタビューしてきました。この店舗の「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」には、エコけんも登録しています。

スーパーを支える事務所にうかがうと、通路の照明は抑えてあり、使用する時だけつける蛍光灯には、“ひも”が下がっていました。これは従業員が省エネを意識するための仕組みだそうです。

藤原さんは、昨年の秋に古賀店での勤務になってから、より地域と密着した取り組みを模索されているとのこと。古賀市アダプトプログラム\*の清掃活動にも参加されています。また個人的には、地球温暖化防止にと、最近、電車と自転車の通勤に変えられたそうです。

①関心のある環境問題は何ですか？

- ・地球温暖化

②実践しているエコ実践があれば教えてください

- ・節電と公共の交通機関を使う

③おすすめのエコ行動があれば教えてください

- ・マイバックとマイバスケットの利用



\*マイバスケット ピンクの買い物かごをお店から借り、マイバックと同じように使用します。

レジ後に詰め替える手間が減り、車で来店する方にはおすすめ。買い物かごの製造にはカードオフセットの仕組みを導入されています。

\*アダプトプログラム 住民や企業が道路や公園など、公共の場所をわが子に見立てて掃除し美化していくこと。

マイエコ宣言

くるま  
脱 車宣言

イオンでは ISO14001 を認証取得し、環境社会貢献活動に積極的に取り組まれています。今後、店舗でも環境保全に繋がることをできることから実現していきたいとお話をされました。

次回は、福津市市長 小山 達生 氏（予定）です。（Y っち）

# 活動報告

~4月~

日	自主活動	エコロの森ステーション活動
3	エコけんニュース116号発行	④
7		ほっとちやつと70号発行
8		MY企画総括会議
9	定例会議	教室会議 活動育成会議 展示会議 ⑤
14		グループ活動研修(もちゃもちゃ隊) エコロフリマ
16		⑤
17	連携教室会議	④ グループ活動(しづくっちクラブ)
18	ニュースレター48号配信	
20	視察研修	
21	連携教室募集要項発送	展示室更新
22		エコエコクッキング
23		エコロ環境教室(看護学校) ⑤
24		エコロ環境教室(小学校) わくわく交流会
28	会計監査	布ナプキン作り教室
30	エコけんニュース117号発行 マイエコ取材	ほっとちやつと71号発行 ⑤

※④ .....エコけんエコアップ情報配信 ⑤ .....利用登録メール配信



## 今月のトピック!

春爛漫、平成21年度が始まりました。いつになんでも年度初めを迎えると気持ちが新たになります。節目は大事ですね。

さて、エコロの森の四月は、小学生の社会科見学を控え、その準備期間といえます。また、三省の認定事業である連携教室の募集要項や資料等一式を学校に送付したりしました。今年は対象学年に6年生を加え、教科との関連にチャレンジします。

今年もいくつか新しいことに取り組んでいく予定です。エコけんニュースでおいおいご報告できるといいなと思っています。本年度もどうぞ宜しくお願ひします。

思いを形に

特定非営利活動法人

NPOエコけん

連絡先 〒811-3121 古賀市篠内 1970-1 玄界環境組合古賀清掃工場 再生・展示棟

TEL/FAX 092-944-3012 MAIL ADDRESS eco\_ecoken@ybb.ne.jp HP ADDRESS <http://www10.ocn.ne.jp/~ecoken/>